

グループホーム「櫻」第3回運営推進会議議事録

日時 平成19年4月24日(火) 14:00～15:00
場所 グループホーム「櫻」1F 食堂兼居間
出席者 運営推進会議委員関係
逗子市福祉部介護保険課 課長 和田 一 幸
葉桜自治会 原澤様代理 結木 皖 曠
ご家族代表 小野寺 貞 子
(委員4名中3名出席)
医療法人社団柏信会関係
理事長兼青木病院院長 角 野 禎子
グループホーム「櫻」 管理者 菅 谷 弘 子
事務長 遠 藤 勝 三

会 議 概 要

1. 開会の辞

管理者は内野委員の欠席を確認の後、理事長所要のため会議途中から出席する旨を告げ開会を宣した。管理者は委員各位の出席を謝し、会議次第に基づき事務長に報告事項等の説明をさせた。

事務長は配布資料の確認を求め未配布がないのを確認し以下を報告。

2. 議題

(1) 運営状況(概要)報告

ア 入居者の現況について

3月中に入退所各1名及び誕生日を迎えられた方もおり、変更事項の概要を別紙資料により、男女、年齢、介護度、地域別等を報告。

イ 外部評価(領域別分析報告書)について

昨年11月28日に実施された外部評価分析結果について、評価を受けてから約5ヶ月の間を経ているので、現状とは若干異なる項目もあることを含んで頂きたい旨を補足、別紙資料により概要を報告。

なお、分析報告書にある各領域の自己評価の減点は、自らの改善、努力目標として自己評価をした結果であることを補足。

議事録のみ「櫻」ホームページに掲載、分析報告書はホームページ

編集の関係上割愛し、ご要望により公表する。

ウ 3月及び4月の主な行事催行について

別紙資料により概要を報告するほか以下を補足説明。

主な行事は雑祭りであり、各ユニット趣向を凝らしご利用者、ご家族ともども楽しいひと時を過ごして頂いた。

Aユニットは雑祭りと誕生会をセットで実施、誕生日を迎えたご利用者様2名のご家族も参加され、Bユニットは雑祭りに重点を置き、7家族14名の参加を得て、前半の自己紹介、後半の懇談会をも併せて実施、家族会結成の足がかりとした。

その他の行事は資料(予定表)により一部変更されたほかは概ね予定通り実施されたことを説明。行事予定表による外出先(近郷散策及び喫茶等)を口頭で補足。その概要は下記の通り。

散策及び喫茶：葉山町南郷公園、逗子市第1運動公園、披露山公園、葉桜団地内公園、ディニーズ(逗子海岸)、エスペランサ(葉桜団地内)、日の出園(葉桜団地内)

買い物先：マルエツ東逗子店(市内近隣で駐車場等の利便性から)ご利用者様の体力等を勘案すれば行動半径は2時間から2時間30分で移動可能な場所に限定されて、日常的な行動半径は上記の範囲に絞られてくる。

なお、来月の行事であるが5月連休を利用して、ご利用者のご家族様からご紹介頂いた、ボランティア演奏者(8名)によるメモリアルコンサートを当施設で開催することになり、ご家族宛にもご案内を出し参加を促したことを報告。

(2) 質疑応答

各種報告に対し質疑応答に入ったが、特に質問事項はなかった。

3 その他

管理者は本日の報告が終了したのを受け、残り時間を懇談会とした。

発言の要旨は次のとおりであった。

イ 葉桜団地内も独居老人が多くなってきた。自治会のボランティア活動、活動に伴う保険の加入等サポート範囲が不明確である。グループホームの介護におけるボーダーラインは？

ウ グループホームの立ち上げ時点はスタンダードな考えであったが、規則でその理念を高めてしまった。グループホーム利用者の満足度は家族のサポートの如何に掛かっている。

独居と入居は家族のサポートの有無により決まってくる。

エ「櫻」としては業務と介護の整合性をはかり少しでも理念に近づける努力をすること、介護はここまでということはない。

ウ 前回は話題になったが、2ヶ月に1度の委員会開催は議題等の関係も考慮すれば話題に乏しい委員会になる。しかし、始まって間もないこともあり当分は現規則に基づいて実施することとした。

その他の発言は本運営委員会とは直接関係がないので割愛する。

4. 閉会の辞

管理者は本日の会議出席を謝し運営推進会議終了を告げ、次回（6月）開催への協力をお願いし閉会とした。